MIRAI WORKS みらいワークス

https://mirai-works.co.jp/

株式会社みらいワークス
代表者●代表取締役社長　岡本祥治　**設立**●2012年　**資本金**●7731万5000円
従業員数●154人（社内業務に従事する者のみ、有期契約社員含む。他、業務委託・派遣社員等のパートナー78人）
本社住所●東京都港区虎ノ門4-1-13 Prime Terrace KAMIYACHO 2F
その他拠点●大阪府大阪市中央区本町4-2-12 8F　**ネットワーク・連携**●グループ会社 ハイブ
メディア●https://mirai-works.co.jp/

連絡先	TEL●03-5860-1835　E-mail●client_info@mirai-works.co.jp
プロ人材	登録者数7万4000人
専門チーム	フリーランス、副業、転職、地方転職、ソリューション
サービス	プロフェッショナルに特化した人材サービス、ソリューションサービス キャリアや採用に関する情報提供

編集部の評価

プロ人材と企業のマッチングサービスを提供する東証グロース上場企業。7万人を超えるプロ人材が企業のニーズに対応している。人事・人材戦略支援サービスでは、人生100年時代に合わせた戦略策定から運用までを、成果にこだわって徹底的に支援する。自社でも大手企業から社員を受け入れて越境学習の効果をフィードバックしたり、大手企業とともにリスキリングプログラムを開発するなど、人事課題解決に向けた提案を強化している。

専門分野

業種	職種
全業種	経営・企画
製造	経営企画
機械	事業企画
電機	M&A
消費財・サービス	マーケティング
Eコマース	サプライチェーン
化粧品	営業企画
アパレル	人事
金融	IT・システム
証券	コンサルタント
生命保険	戦略コンサルタント
損害保険	ITコンサルタント
メディカル	組織人事コンサルタント
医薬	
医療機器	
コンサルティング	
コンサルティングファーム	
シンクタンク	

対象者
事業責任者
マネジャー
中堅

責任者に聞く　強み　仕組み　方針

「人生100年時代のネクストキャリア、リスキリングや越境学習を支援するソリューションを提供します」

岡本 祥治
代表取締役社長

1976年生まれ。慶応義塾大学理工学部卒業。アクセンチュア、ベンチャー企業を経て、47都道府県旅行中に「日本を元気にしたい」という想いが強くなり起業。2012年みらいワークス設立、17年マザーズ上場（現・グロース市場）を果たす。

副業制度やスタートアップ就業等を活用し、リスキリングの「実践する場」を提供

人生100年時代を見据えた自律的なキャリア形成や個人の意欲、モチベーションが多様化する中、人的資本経営では特に従業員のリスキリング・副業・育成出向等の実践を通じた意識変容や行動変容につながる施策が注目されています。しかし、座学研修などのインプットの場はあっても、アウトプットを同時に行っていく「実践する場」を社内に用意するのは容易ではありません。

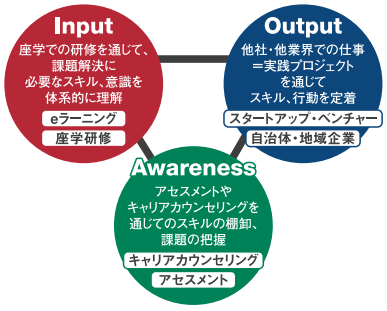
こうした人事課題を解決したい企業に対し、当社は副業制度やスタートアップ・地域企業での就業体験（越境教育）、地域課題解決型ワーケーションを活用して「実践する場」を社員が経験できるソリューションを提供しています。

得た経験やスキルを社内で生かしてもらうのか、社外転進につなげてもらうかなど、各社によって制度導入の目的や運用方針が異なりますので、制度設計の段階から人事担当者の相談を受けています。

社外副業プラットフォーム

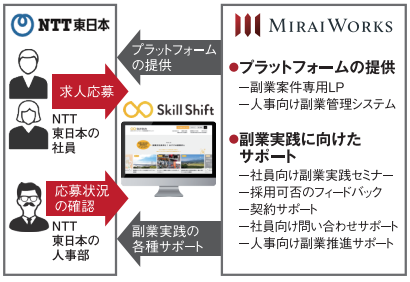
座学だけでは得られない、越境教育の「実践の場」を地方副業という形で提供します。地方副業プラットフォーム「Skill Shift」を企業向けにカスタマイズすることにより、人事部が社員の副業の実践状況を把握しながら更なる施策推進へと繋げることが可能となりました。

●実践型リスキリングサービスの仕組み



副業や出向、地域課題解決型ワーケーション等、他社や他業界、地域での仕事（実践プロジェクト）による越境体験を通じた成長支援、学び直しをするプログラム

●社外副業プラットフォーム導入事例（NTT東日本）



座学だけでは得られない、越境教育の「実践の場」を地方副業という形で提供。人事部も実践状況を把握することができ、社内のリスキリングを推進

プロフェッショナル・キャンパス

若手～リーダー候補（幹部候補）向けに、他社交流型の実践育成プログラムを提供しています。他社での就業体験（実践プロジェクト）を積む実践メニューと、キャリアカウンセラーによる伴走支援、また型を学ぶ座学研修・イーラーニング学習がセットになった越境教育パッケージです。次回のコースは、2024年10月から開始予定で現在募集中です。

地域課題解決型ワーケーション

一定期間地域に滞在し、地域住民や地域企業などの関係者と触れ合いながら外からでは見えない「地場の課題の把握」と「自分自身ができることを探る」ための宿泊型ツアープログラムです。

地場で触れた課題に対して、自分自身または自社のアセットやナレッジを通じた、独自の「課題解決の提案」を行う事で課題解決力や提案力を強化できます。